

うれしい ことば

P 60 ～ P 61

○ P 60 ～ P 61 を、声に出して読みましょう。

○ これまでに、言ってもらって、うれしかったことばを思い出してみよう。

おうちの人に言ってもらって、うれしかったことばを書きましよう。

書いたら、おうちの 人に読んでもらいましよう。

(れい)

がんばっているね

かん字のべんきようを

していたら、おねえちゃんが

「がんばっているね。」

と言ってくれました。

とてもうれしかったです。

あしたも、がんばりたいです。

かん字の学しゆう

つぎの(1)～(5)の——のひらがなをかん字になおして、ていねいに書きましよう。

(1) かいしやを見学する。

(1)

(2) きしやにのる。

(2)

(3) うみが 見える。

(3)

(4) なわとびを 百かいとぶ。

(4)

(5) 学校まで あるく。

(5)
く

↓

「同じ ぶんを もつ かん字」(P 58)でたしかめましよう。
「うれしい ことば」(P 60)でたしかめましよう。



二年 組 名前

同じ ぶぶんをもつ かん字 P 58 ~ P 59

○ P 58 ~ P 59 を、声に出して 読みましょう。

林 木 休 村 森 本 休

どのかん字にも、「木」が
つかわれています。

○ つぎの のかん字の よみを 書きましょう。

また、□のかん字の 同じ ぶぶんを みつけて 書きましょう。

【れい】

(がっこう) (じ)

学校で、かん字を ならう。

同じぶぶん

子

(いま)

① 今、おとうさんは、会社に いる。

(かいしゃ)

(こがたな)

② この 小刀は、よく切れる。

(き)

(ちょうない)

③ 町内の店で、百円のおかしをかう。

(えん)

(あね) (いもうと)

④ 姉と 妹が、なかよく あそぶ。

(は) (ひ)

⑤ 晴れた、日に、プールへ 行く。

(せん) (え)

⑥ 太い 線で 絵を かく。

(きしゃ)

⑦ 汽車の まどから、海が 見える。

(うみ)

①

人

②

刀

③

円

④

女

⑤

日

⑥

糸

⑦

シ

うれしい ことば

P 60 ～ P 61

○ P 60 ～ P 61 を、声に出して読みましょう。

○ これまでに、言ってもらって、うれしかったことばを思い出してみよう。

おうちの人に言ってもらって、うれしかったことばを書きましよう。

書いたら、おうちの 人 に読んでもらいましよう。

(れい)

がんばっているね

かん字のべんきようを

していたら、おねえちゃんが

「がんばっているね。」

と言ってくれました。

とてもうれしかったです。

あしたも、がんばりたいです。

かん字の学しゅう

つぎの(1)～(5)の——のひらがなをかん字に
なおして、ていねいに書きましよう。

(1) かいしやを 見学する。

会社

(2) きしやに のる。

汽車

(3) うみが 見える。

海

(4) なわとびを 百かい とぶ。

回

(5) 学校まで あるく。

歩く

↓

「同じ ぶんを もつ かん字」(P 58)で
「うれしい ことば」(P 60)でたしかめましよう。